

安全データシート

発行日 2026/01/19

1. 化学品及び会社情報

製品名	Benzoic Acid (300 mg)
製品コード (製造元)	1055002
製品コード (販売元)	—
供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
安息香酸	65-85-0	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。
製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。
より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。
記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

1. 識別情報

製品識別子	安息香酸		
その他の識別方法			
カタログ番号	1055002		
CAS番号	65-85-0		
同義語	ベンゼンカルボン酸		
化学名	ベンゾ酸		
推奨用途	特定の品質試験および分析の使用のみ。		
推奨される制限	医薬品としての使用不可。ヒトまたは動物への投与不可。		
製造者／輸入者／供給者／販売業者情報			
製造者			
会社名	米国薬局方		
住所	12601 Twinbrook Parkway ロックビル メリーランド州 20852-1790 アメリカ合衆国		
電話	RSテクニカルサービス	301-816-8129	
ウェブサイト	www.usp.org		
Eメール	RSTECH@usp.org		
緊急連絡先	米国内およびカナダ国内のケムトレック 1-800-424-9300 カナダ 米国外からのCHEMTREC連絡先：+1 703-527-3887 カナダ		

2. 危険有害性の要約

物理的危険性	分類対象外。		
健康上の危険性	経口急性毒性	区分4	
	皮膚腐食性／刺激性	区分2	
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1	
	特定標的臓器毒性、反復暴露（吸入）	区分1（肺）	
環境ハザード	分類なし。		
OSHA定義の危険性	分類なし。		
ラベル要素			



注意喚起語	危険		
危険性情報	飲み込むと有害。皮膚刺激を引き起こす。重篤な眼の損傷を引き起こす。吸入による長期間または反復暴露により臓器（肺）に損傷を引き起こす。		
予防措置	臓器（肺）に損傷を与える。反復ばく露による吸入。		
予防	取扱い後は十分に洗浄すること。保護手袋を着用すること。保護眼鏡/保護面を着用すること。 粉塵・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないでください。		
応急処置	飲み込んだ場合：気分が悪くなったら毒物情報センター/医師に連絡する。口をすすぐこと。皮膚に付着した場合：水で洗い流す。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察を受けること。汚染された衣類を脱ぎ、衣類を脱ぎ、再使用前に洗濯すること。眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すことその後も洗浄を続けること。直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡すること。体調不良を感じた場合は、医師の診断または処置を受けること。センター/医師に連絡してください 気分がすぐれない場合、医師の診察を受けること。 入手不可。		
保管			

廃棄

その他の危険性
分類される危険性(HNOC)

補足情報

3. 組成及び成分情報

単一物質

化学名	物質/混合物の一般名および同義語	CAS番号	%
安息香酸	ベンゼンカルボン酸	65-85-0	100

4. 応急措置

吸入

皮膚に付着した場合

眼に入った場合

飲み込んだ場合

最も重要な
症状・影響、急性および
遅発性

直ちに医師の診察を受ける必要がある
医療処置および特別な
治療が必要な場合

一般情報

5. 火災時の措置

適切な消火剤

不適切な消火剤
剤

化学物質に起因する特定の危険性
化学物質

特別な保護具

消防士のための注意事項

消火活動
設備／手順

具体的方法

一般的な火災の危険性

6. 漏出時の措置

個人の注意事項、
保護具及び
緊急時の対応

内容物/容器は、地方/地域/国/国際の規制に従って廃棄してください。

本製品は少量で供給されるため、可燃性物質による粉塵の危険性を生じません。
本物質の物理的特性から、大量に蓄積された粉塵は危険となる可能性があります。
危険となる可能性があります。

なし。

呼吸が困難な場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で安静にさせてください。
症状が現れたり持続する場合は医師の診察を受けること。

汚染された衣服を脱がせる。皮膚を水/シャワーで洗うこと。
が生じ持続する場合は、医師の診察を受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

直ちに大量の水で少なくとも15分間、目を洗浄してください。コンタクトレンズを装着している場合は、
容易に外せる場合は外す。直ちに医師の診察を受ける。

口をすすぐこと。大量に飲み込んだ場合は、直ちに毒物管理センターに連絡すること。

刺激性作用。

一般的な支持療法を実施し、対症療法を行う。
水または牛乳で希釈する。活性炭をスラリーとして投与する。
酸塩基平衡を監視する。電解質バランスを監視する。肝機能を監視する。
アシドーシスの場合は、重炭酸ナトリウムを投与する。
けいれん発作に対しては、注射用ジアゼパムよりもフェノバルビタールまたはフェニトインが好ましい場合がある。
(Meditext)

曝露環境から離脱させる。汚染された衣服を脱がせる。治療に関する助言は、
産業医または職場での化学物質曝露に精通した他の免許を持つ医療提供者に相談してください。
米国では、全国毒物管理センターの電話番号は
1-800-222-1222。呼吸がない場合は人工呼吸を施す。呼吸困難の場合は
酸素が利用可能な場合。重篤な過敏症（アナフィラキシー）反応を発症した者は
直ちに医師の診察を受けること。

水。泡消火剤。粉末消火剤または二酸化炭素。周囲の物質に適した消火剤を使用すること。
材料に適した消火剤を使用すること。

特になし。

爆発の危険性：粉塵の発生を避けること。空気中に分散した微細な粉塵が十分な濃度で存在し、
点火源が存在する場合、潜在的な粉塵爆発の危険性がある。

適切な保護具を着用すること。

未開封の容器は水噴霧を使用して冷却すること。あらゆる火災と同様に、作業員を安全な場所に避難させること。
消防士は自給式呼吸装置と防護服を使用すること。

標準的な消火手順を使用し、関連する他の物質の危険性を考慮すること。

特段の火災の危険性や爆発の危険性は認められない。

表面に粉塵が堆積しないようにすべきである。十分な濃度で大気中に放出された場合、これらは火薬・爆薬を形成する可能性がある。
混合物を形成する恐れがあるため、表面に堆積させてはなりません。不必要な漏出物からの粉塵を吸入しないようにしてください。
適切な保護服を着用していない場合は、損傷した容器や漏出物を触れないでください。適切な保護服を着用している場合を除きます。十分な換気を確保してください。
換気を確保すること。個人用保護具については、SDSの第8項を参照のこと。清掃作業時には適切な保護具と衣類を着用すること。
装備および衣類を着用すること。

廃棄物処理については、SDSの第13項を参照のこと。清掃作業中の粉塵発生を避けること。
こぼれたものは掃き集めるか、または吸引し、廃棄用の適切な容器に集める。表面を
残留汚染を除去するために徹底的に洗浄してください。

排水溝、水路、地面への排出を避ける。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いに関する注意事項

一般に、USP 参照標準物質の取扱いでは、当該物質に関連する粉塵、ミスト、および／または蒸気との接触および吸入をすべて避けること。粉塵、ミスト、および／または蒸気との接触および吸入を避けること。使用後は機器および作業面を使用後は適切な洗剤または溶剤で洗浄してください。手袋を外した後は、手およびその他の露出皮膚を十分に洗浄してください。特に水平面への物質の著しい堆積は、汚染や汚染物質の拡散を引き起こす可能性があるため避けてください。空気中に浮遊して可燃性物質の粉塵雲を形成し、二次爆発の原因となる可能性がある。可燃性物質粉塵雲は、微細な物質（粉塵）を発生させる作業現場で生成される可能性がある。粉塵の危険性評価に基づき、封じ込め装置および個人用保護具を選択・使用すること。材料の危険性と曝露の可能性に基づくリスク評価に基づいて、封じ込め装置および個人用保護具を選択し使用すること。

安全な保管条件

製品の完全性を確保するための、互換性に関するラベル表示を含む指示。

USP-INFで定義される密閉容器に保管すること。本物質は、以下の条件に従って取扱い・保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

職業ばく露限界

当該成分についてばく露限界は記載されていない。

生物学的限界値

当該成分についてばく露限界は記載されていません。

適切な技術的管理

実験室作業では、適切な技術を使用し、開放取扱いを制限すること。曝露を（利用可能な場合）。封じ込め装置および個人用保護具を選択し使用する。曝露の可能性に関するリスク評価に基づく保護具。全ての容器をカバーする。溶液およびスラリーの移送中は容器を密閉すること。

個人用保護具などの個別防護措置

眼と顔の保護具

必要に応じて、サイドシールド付き安全メガネ、化学薬品飛沫用ゴーグル、またはフルフェイスシールドを着用すること。保護具の選択は作業内容と目・顔面接触の可能性に基づいて行うこと。緊急用洗眼設備を設置すること。

皮膚保護

手の保護具

皮膚に付着した場合、ニトリル製またはその他の不浸透性手袋を着用してください。材料が溶解または有機溶媒に懸濁している場合は、当該溶媒に対する防護性能を有する手袋を着用すること。

その他

実験用白衣を着用すること。皮膚保護具の選択は、作業内容、皮膚に付着した場合の可能性、および使用する溶剤・試薬に基づいて行うこと。使用中の溶剤および試薬に基づいて決定してください。共用エリア（例：食堂）または屋外では着用しないでください。

呼吸器保護

実験室作業では通常、呼吸用保護具は不要です。作業内容と既存の工学的管理措置のレベルに応じて適切な呼吸用保護具を選択してください。作業内容と既存の設備対策のレベルに適合するものを選択すること。

熱による危険

必要な場合には、適切な断熱保護服を着用すること。

一般的な衛生上の考慮事項に関する考慮事項

本SDSに記載されている取扱い方法は、参照標準物質の実験室での使用に関する推奨事項です。その他の用途や使用量に関する手順は、適切な評価を行った上で決定してください。評価を行った上で決定してください。

9. 物理的及び化学的性質

性状

性状の記述は一般的な情報であり、特定のUSPロットに固有のものではありません。

物理的状态

固体。

物理状态

結晶。

色

白色。

臭い

無臭。わずかに。

臭い閾値

入手不可。

pH

不明。

融点/凝固点

249.8~255.2 °F (121~124 °C)

初沸点および沸騰範囲

480.2 °F (249 °C)

引火点

入手不可。

蒸発速度

入手不可。

可燃性（固体、気体）

入手不可。

可燃性または爆発性の上限/下限

可燃性限界 - 下限 (%)

1.4 %

可燃性限界 - 上限 (%)

8.2 %

火薬・爆薬の爆発限界 - 下限 (%)

データなし。

火薬・爆薬の爆発限界 - 上限 (%)

不明。

蒸気圧	7.0×10 ⁻⁴ mm Hg
蒸気密度	4.21 (空気 = 1)
相対密度	不明。
溶解度	
水への溶解度	わずかに溶解。
溶解度（その他）	アルコール：よく溶ける。 クロロホルム：よく溶ける。 エーテル：よく溶ける。
分配係数 (n-オクタノール/水)	1.87
自然発火温度	1058 °F (570 °C)
分解温度	入手不可。
粘度	利用不可。
その他の情報	
化学的分類	芳香族化合物カルボン酸。
粉塵爆発特性	
最小爆発 濃度 (MEC)	20～30 g/m³
化学式	C7H6O2
分子量	122.12
揮発分率	0 %
水溶液中のpH	2.5 - 3.5
比重	15 °C で 1.27 1.32 (24 °C)
表面張力	30 mN/m (266 °F (130 °C))
揮発性有機化合物	0

10. 安定性及び反応性

反応性	本品は、通常の使用、保管、輸送条件下では安定で反応性を示さない。
化学的安定性	材料は常温下で安定である。
危険な反応の可能性	通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
反応の可能性	
避けるべき条件	不適合材料との接触。
不適合材料	強酸化剤。強塩基類。還元剤。
危険な分解 生成物	刺激性および／または有毒な煙やガス。火災時には有毒な煙を発生する。

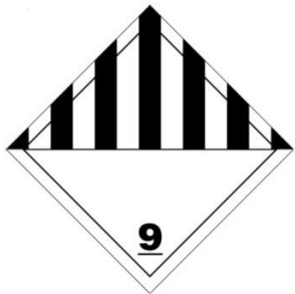
11. 有害性情報

曝露経路に関する情報	
吸入	長期又は反復ばく露により臓器の障害を引き起こす。この物質は 引き起こす可能性のある影響：肺毒性。
皮膚に付着した場合	皮膚刺激。
眼に入った場合	重篤な眼の損傷。
飲み込んだ場合	飲み込むと有害のおそれ。この物質は以下を引き起こす可能性がある：代謝性アシドーシス。
物理的・化学的損傷に関連する症状	咳。喉の痛み。皮膚の灼熱感。皮膚の発赤。弱い脱力感。胃腸障害。
物理的、化学的、および 毒性学的 特性	
毒性学的影響に関する情報	
急性毒性	飲み込むと有害。

製品	種	試験結果
安息香酸（CAS 65-85-0）		
<u>急性</u>		
<u>経皮</u>		
LD50	ウサギ	> 2000 mg/kg、24 時間
<u>吸入</u>		
<u>粉塵</u>		
LC50	ラット	> 12200 mg/m3, 4時間
<u>経口</u>		
LD50	ラット	1700 mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	皮膚刺激.	
深刻な眼の損傷・眼の無刺激	重篤な眼の損傷.	
<u>局所的影響</u>		
22 mg ドレイズ試験		
結果：刺激性あり。		
種：ヒト		
臓器：皮膚		
試験期間：3日間		
重症度：中程度。		
500 mg 皮膚刺激性		
結果：刺激性あり。		
種：ウサギ		
臓器：皮膚		
試験期間：24時間		
重症度：軽度。		
眼刺激性		
結果：刺激性あり。		
種：ウサギ		
重症度：強い。		
<u>呼吸器または皮膚感受性</u>		
呼吸器感受性	健康被害に関する知見は不完全である。	
皮膚感受性	入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。	
<u>皮膚感受性</u>		
ビューラー試験		
結果：非感受性。		
種：モルモット		
モルモット最大量試験		
結果：非感受性。		
局所リンパ節アッセイ		
結果：非感受性。		
種：マウス		
感受性、耳膨潤試験		
結果：非感受性。		
種：マウス		
感受性、耳膨潤試験		
結果：感受性あり。		
種：モルモット		
<u>生殖細胞変異原性</u>		
変異原性に関する知見は不完全である。		
<u>変異原性</u>		
エイムズ試験		
結果：陰性。		
変異原性、枯草菌組換え試験		
結果：陰性。		
変異原性、染色体異常試験（チャイニーズハムスター線維芽細胞を用いたハムスター線維芽細胞における変異原性、染色体異常試験		
結果：陰性。		
変異原性、S. typhimurium ミクロソーム試験		
結果：陰性（活性化あり・なし）。		
変異原性、ヒトリンパ芽球細胞における姉妹染色分体交換		
リンパ芽球様細胞における姉妹染色分体交換		
結果：陰性。		

発がん性	発がん性に関する知見は不完全である。
IARCモノグラフ。発がん性に関する総合評価	
未収載。	
OSHA 特定規制物質（29 CFR 1910.1001-1050）	
規制対象外。	
米国国立毒性学プログラム（NTP）発がん性物質報告書	
未収載。	
生殖毒性	入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。
生殖能	
510 mg/kg 繁殖能	
結果：母体毒性および胚/胎児毒性は認められない。	
種：ラット	
750 mg/kg/日 生殖毒性、4世代試験。	
結果：有害な影響は認められなかった。	
種：ラット	
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露	健康被害に関する知見は不完全である。
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露	吸入による長期又は反復ばく露により、臓器の障害を引き起こす。
誤えん有害性	入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たさない。
12. 環境影響情報	
生態毒性	本品は環境有害物質として分類されていません。ただし、大量または頻繁な流出が環境に有害または損傷を与える可能性を排除するものではありません。 大量または頻繁な漏出物が環境に有害または損傷を与える可能性を排除するものではない。
残留性および分解性	本製品の分解性に関するデータは入手できません。
生物蓄積性	
オクタノール/水分配係数 log Kow	
1.87	
土壌中での移動性	データなし。
その他の有害影響	この成分によるその他の環境への悪影響（オゾン層破壊、光化学オゾン生成、内分泌かく乱作用、地球温暖化係数）は予想されない。
13. 廃棄上の注意	
廃棄上の注意	適用されるすべての規制に従って廃棄してください。RCRA に基づき、廃棄時に製品が RCRA 基準を満たしているかどうかを判断するのは、 廃棄時に製品がRCRA基準を満たすか否かを判断する責任は製品使用者にあります 有害廃棄物について。
地域の廃棄物処理規制	該当するすべての規制に従って廃棄してください。
有害廃棄物コード	廃棄物コードは、ユーザー、生産者、廃棄物処理会社の協議により割り当てらるべきである。 処理会社の間で協議の上、廃棄物コードを割り当てること。
残留物／未使用の廃棄物製品	空の容器やライナーには製品残留物が残っている場合があります。この材料とその容器は安全な方法で廃棄してください（参照：廃棄手順）。
汚染された梱包	容器が空になった後も製品残留物が残っている可能性があるため、容器を空にした後もラベルの警告に従ってください。 空になった後もラベルの警告に従ってください。
14. 輸送上の注意	
DOT	
国連番号	UN3077
国連正式品名	環境有害単一物質、その他（安息香酸）
輸送危険有害性クラス	
クラス	9
補助危険性	-
容器等級	III
梱包例外	E1
IATA(航空)	
国連番号	UN3077
国連正式品名	環境有害単一物質、その他（安息香酸）
危険有害性クラス	
危険等級	9
補助危険性	-

容器等級	III
その他の情報	
旅客および貨物航空機	制限付きで許可。
貨物専用機のみ	制限付きで許可。
MARPOL 73/78 附属書 II に準拠したバルク輸送	該当なし。
MARPOL 73/78 附属書 II および IBCコード DOT, IATA(航空)	



一般情報	輸送時の正しい輸送分類を決定するのは荷送人の責任である 出荷時に正しい輸送分類を決定する責任は荷送人にあります。
------	---

15. 適用法令

米国連邦規制	本製品は、OSHA危険物情報伝達基準（29 CFR 1910.1200）で定義される「危険化学物質」に該当します。 基準（29 CFR 1910.1200）に定義される「危険化学物質」です。
--------	--

TSCA第12条(b)輸出届出（40 CFR 707、サブパートD）

規制対象外。

CERCLA 危険単一物質リスト（40 CFR 302.4）

安息香酸（CAS 65-85-0）

リスト掲載

SARA 304 緊急放出通知

規制対象外。

OSHA 特定規制物質（29 CFR 1910.1001-1050）

規制対象外。

1986年スーパーファンド改正再認可法（SARA）

危険カテゴリ

即時危険性 - はい
遅延危険性 - はい
火災の危険性 - あり
圧力危険性 - なし
反応性危険性 - なし

SARA 302 極めて危険な単一物質

未収載。

SARA 311/312 有害化学物質

はい

SARA 313（TRI報告）

規制対象外。

その他の連邦規制

大気浄化法（CAA）第112条 有害大気汚染物質（HAPs）リスト

規制対象外。

大気浄化法（CAA）第112条(r) 偶発的放出防止（40 CFR 68.130）

規制対象外。

水質浄化法（CWA） 第112条(r)項（40 CFR 68.130）

有害物質

安全飲料水法 (SDWA)

規制対象外。

食品医薬品局

食品医薬品局（FDA）

食品添加物総量
直接食品添加物
GRAS食品添加物

米国州規制

1986年カリフォルニア州安全飲料水・有害物質規制法（プロポジション65）：本物質にはは、現在発がん性物質または生殖毒性物質としてリストされている化学物質を含むことは知られていません。

国際インベントリ

国または地域	インベントリ名	リスト掲載の有無（はい／いいえ／*）
オーストラリア	オーストラリア化学物質目録（AICS）	はい
カナダ	国内単一物質リスト（DSL）	はい
カナダ	非国内単一物質リスト（NDSL）	いいえ
中国	中国既存単一物質インベントリ（IECSC）	はい
欧州	欧州既存商業化学物質リスト（EINECS） 単一物質（EINECS）	はい
欧州	欧州届出単一物質リスト（ELINCS）	いいえ
日本	既存及び新規化学物質インベントリ（化審法官報公示番号）	はい
韓国	既存化学物質リスト（ECL）	はい
ニュージーランド	ニュージーランドの化学物質インベントリ	はい
フィリピン	フィリピン化学物質インベントリ（単一物質） (PICCS)	はい
アメリカ合衆国及びプエルトリコ	有害物質規制法（TSCA）インベントリ	はい
*「はい」は、本製品の全成分が管轄国が管理するインベントリ要件に適合していることを示します 「いいえ」は、製品の1つ以上の成分が、管轄国が管理するインベントリに未記載または記載免除であることを示します 国が管理するインベントリに記載されていない、または記載免除となっていることを示します。		

16. 作成日または最終改訂日を含むその他の情報

発行日	2010年5月4日
改訂日	2018年9月21日
バージョン番号	06
詳細情報	NFPA 654「可燃性微粒子固体の製造、加工、取り扱いにおける火災及び粉塵爆発の防止に関する標準」を参照 安全な取扱いについては、NFPA 654「可燃性物質の微粒子固体の製造、加工、および取扱いにおける火災および粉塵爆発の防止に関する規格」を参照してください。
免責事項	

USP 参照標準物質は、化学試験および分析目的のみに販売されており、本資料を含む情報は、USP参照標準物質として使用される化学物質にのみ該当し、単一物質がUSP参照標準物質として使用される場合にのみ適用され、他のいかなる用途にも必ずしも関連するものではありません。

記載された単一物質の使用（すなわち、異なる濃度、薬剤剤形、またはバルク量において）。USP参照標準物質は、技術的技能を有し、自己の裁量と責任において使用する者を対象としています。自己の判断と責任において使用することを意図しています。この情報は、USPスタッフが信頼できると考えられる情報源から作成したものです

信頼できると判断した情報源から作成されたものであるが、USPによる独立した検証は行われていない。したがって、USPコンベンションはこれらの情報源の正確性を保証できず、また本資料には、いかなる公式な表明も含まれていません。明示的または黙示的な保証（商品性に関する保証を含む）は一切行われません。


明示的または黙示的な保証（商品性および特定目的適合性の保証を含む）は一切行われません。及び特定目的への適合性の保証を含め、一切の表明または保証を行いません。

本資料に含まれる情報に関して、明示的または黙示的ないかなる表明または保証（商品性および特定目的適合性の保証を含む）

1. Identification

Product identifier	Benzoic Acid	
Other means of identification		
Catalog number	1055002	
CAS number	65-85-0	
Synonyms	Benzene carboxylic acid	
Chemical name	Benzoic Acid	
Recommended use	Specified quality tests and assay use only.	
Recommended restrictions	Not for use as a drug. Not for administration to humans or animals.	
Manufacturer/Importer/Supplier/Distributor information		
Manufacturer		
Company name	U. S. Pharmacopeia	
Address	12601 Twinbrook Parkway Rockville MD 20852-1790 United States	
Telephone	RS Technical Services	301-816-8129
Website	www.usp.org	
E-mail	RSTECH@usp.org	
Emergency phone number	CHEMTREC within US & Canada	1-800-424-9300
	CHEMTREC outside US & Canada	+1 703-527-3887

2. Hazard(s) identification

Physical hazards	Not classified.	
Health hazards	Acute toxicity, oral	Category 4
	Skin corrosion/irritation	Category 2
	Serious eye damage/eye irritation	Category 1
	Specific target organ toxicity, repeated exposure (inhalation)	Category 1 (lungs)
Environmental hazards	Not classified.	
OSHA defined hazards	Not classified.	
Label elements		
Signal word	Danger	
Hazard statement	Harmful if swallowed. Causes skin irritation. Causes serious eye damage. Causes damage to organs (lungs) through prolonged or repeated exposure by inhalation.	
Precautionary statement		
Prevention	Wash thoroughly after handling. Wear protective gloves. Wear eye protection/face protection. Do not breathe dust/fume/gas/mist/vapors/spray.	
Response	If swallowed: Call a poison center/doctor if you feel unwell. Rinse mouth. If on skin: Wash with plenty of water. If skin irritation occurs: Get medical advice/attention. Take off contaminated clothing and wash before reuse. If in eyes: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing. Immediately call a poison center/doctor. Get medical advice/attention if you feel unwell.	
Storage	Not available.	

Disposal	Dispose of contents/container in accordance with local/regional/national/international regulations.
Hazard(s) not otherwise classified (HNOC)	This product is supplied in a small quantity which does not constitute a combustible dust hazard. The physical properties of this material indicate that in large quantities accumulated dust may be hazardous.
Supplemental information	None.

3. Composition/information on ingredients

Substance

Chemical name	Common name and synonyms	CAS number	%
Benzoic Acid	Benzene carboxylic acid	65-85-0	100

4. First-aid measures

Inhalation	If breathing is difficult, remove to fresh air and keep at rest in a position comfortable for breathing. Call a physician if symptoms develop or persist.
Skin contact	Remove contaminated clothing. Rinse skin with water/shower. Get medical attention if irritation develops and persists. Wash contaminated clothing before reuse.
Eye contact	Immediately flush eyes with plenty of water for at least 15 minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Get medical attention immediately.
Ingestion	Rinse mouth. If ingestion of a large amount does occur, call a poison control center immediately.
Most important symptoms/effects, acute and delayed	Irritant effects.
Indication of immediate medical attention and special treatment needed	Provide general supportive measures and treat symptomatically. Dilute with water or milk. Administer activated charcoal as a slurry. Monitor acid-base status. Monitor electrolyte balance. Monitor liver function. For acidosis, administer sodium bicarbonate. For seizures, phenobarbital or phenytoin may be preferable to injectable diazepam. (Meditext)
General information	Remove from exposure. Remove contaminated clothing. For treatment advice, seek guidance from an occupational health physician or other licensed health-care provider familiar with workplace chemical exposures. In the United States, the national poison control center phone number is 1-800-222-1222. If person is not breathing, give artificial respiration. If breathing is difficult, give oxygen if available. Persons developing serious hypersensitivity (anaphylactic) reactions must receive immediate medical attention.

5. Fire-fighting measures

Suitable extinguishing media	Water. Foam. Dry chemical or CO2. Use fire-extinguishing media appropriate for surrounding materials.
Unsuitable extinguishing media	None known.
Specific hazards arising from the chemical	Explosion hazard: Avoid generating dust; fine dust dispersed in air in sufficient concentrations and in the presence of an ignition source is a potential dust explosion hazard.
Special protective equipment and precautions for firefighters	Wear suitable protective equipment.
Fire fighting equipment/instructions	Use water spray to cool unopened containers. As with all fires, evacuate personnel to a safe area. Firefighters should use self-contained breathing equipment and protective clothing.
Specific methods	Use standard firefighting procedures and consider the hazards of other involved materials.
General fire hazards	No unusual fire or explosion hazards noted.

6. Accidental release measures

Personal precautions, protective equipment and emergency procedures	Dust deposits should not be allowed to accumulate on surfaces, as these may form an explosive mixture if they are released into the atmosphere in sufficient concentration. Keep unnecessary personnel away. Avoid inhalation of dust from the spilled material. Do not touch damaged containers or spilled material unless wearing appropriate protective clothing. Ensure adequate ventilation. For personal protection, see section 8 of the SDS. Wear appropriate protective equipment and clothing during clean-up.
Methods and materials for containment and cleaning up	For waste disposal, see section 13 of the SDS. Avoid the generation of dusts during clean-up. Sweep up or vacuum up spillage and collect in suitable container for disposal. Clean surface thoroughly to remove residual contamination.
Environmental precautions	Avoid discharge into drains, water courses or onto the ground.

7. Handling and storage

Precautions for safe handling	As a general rule, when handling USP Reference Standards, avoid all contact and inhalation of dust, mists, and/or vapors associated with the material. Clean equipment and work surfaces with suitable detergent or solvent after use. After removing gloves, wash hands and other exposed skin thoroughly. Avoid significant deposits of material, especially on horizontal surfaces, which may become airborne and form combustible dust clouds and may contribute to secondary explosions. Combustible dust clouds may be created where operations produce fine material (dust). Select and use containment devices and personal protective equipment based on a risk assessment of material potency and exposure potential.
Conditions for safe storage, including any incompatibilities	Store in tight container as defined in the USP-NF. This material should be handled and stored per label instructions to ensure product integrity.

8. Exposure controls/personal protection

Occupational exposure limits	No exposure limits noted for ingredient(s).
Biological limit values	No biological exposure limits noted for the ingredient(s).
Appropriate engineering controls	For laboratory operations, use good technique and limit open handling. Control exposures to below the occupational exposure level (if available). Select and use containment devices and personal protective equipment based on a risk assessment of exposure potential. Cover all containers for solutions and slurries while being transferred.
Individual protection measures, such as personal protective equipment	
Eye/face protection	Wear safety glasses with side shields, chemical splash goggles, or full face shield, if necessary. Base the choice of protection on the job activity and potential for contact with eyes or face. An emergency eye wash station should be available.
Skin protection	
Hand protection	Wear nitrile or other impervious gloves if skin contact is possible. When the material is dissolved or suspended in an organic solvent, wear gloves that provide protection against the solvent.
Other	Wear lab coat. Base the choice of skin protection on the job activity, potential for skin contact and solvents and reagents in use. Do not wear protective garments in common areas (e.g., cafeterias) or out-of-doors.
Respiratory protection	Respirators are generally not required for laboratory operations. Chose respiratory protection appropriate to the task and the level of existing engineering controls.
Thermal hazards	Wear appropriate thermal protective clothing, when necessary.
General hygiene considerations	Handling practices in this SDS are recommendations for laboratory use of reference standards. Procedures for any other uses or quantities should be determined after an appropriate assessment.

9. Physical and chemical properties

Appearance	Appearance descriptions are general information and not specific to any USP lot.
Physical state	Solid.
Form	Crystals.
Color	White.
Odor	Odorless. Slight.
Odor threshold	Not available.
pH	Not available.
Melting point/freezing point	249.8 - 255.2 °F (121 - 124 °C)
Initial boiling point and boiling range	480.2 °F (249 °C)
Flash point	Not available.
Evaporation rate	Not available.
Flammability (solid, gas)	Not available.
Upper/lower flammability or explosive limits	
Flammability limit - lower (%)	1.4 %
Flammability limit - upper (%)	8.2 %
Explosive limit - lower (%)	Not available.
Explosive limit - upper (%)	Not available.

Vapor pressure	7.0x10 ⁻⁴ mm Hg
Vapor density	4.21 (air = 1)
Relative density	Not available.
Solubility(ies)	
Solubility (water)	Slightly soluble.
Solubility (other)	Alcohol: Freely soluble. Chloroform: Freely soluble. Ether: Freely soluble.
Partition coefficient (n-octanol/water)	1.87
Auto-ignition temperature	1058 °F (570 °C)
Decomposition temperature	Not available.
Viscosity	Not available.
Other information	
Chemical family	Aromatic carboxylic acid.
Dust explosion properties	
Minimum explosible concentration (MEC)	20 - 30 g/m ³
Molecular formula	C ₇ H ₆ O ₂
Molecular weight	122.12
Percent volatile	0 %
pH in aqueous solution	2.5 - 3.5
Specific gravity	1.27 at 15 °C 1.32 at 24 °C
Surface tension	30 mN/m (266 °F (130 °C))
VOC	0 %

10. Stability and reactivity

Reactivity	The product is stable and non-reactive under normal conditions of use, storage and transport.
Chemical stability	Material is stable under normal conditions.
Possibility of hazardous reactions	No dangerous reaction known under conditions of normal use.
Conditions to avoid	Contact with incompatible materials.
Incompatible materials	Strong oxidizing agents. Strong bases. Reducing agents.
Hazardous decomposition products	Irritating and/or toxic fumes or gases. Emits toxic fumes under fire conditions.

11. Toxicological information

Information on likely routes of exposure

Inhalation	Causes damage to organs through prolonged or repeated exposure by inhalation. This material may cause: Pulmonary toxicity.
Skin contact	Causes skin irritation.
Eye contact	Causes serious eye damage.
Ingestion	Harmful if swallowed. This material may cause: Metabolic acidosis.
Symptoms related to the physical, chemical, and toxicological characteristics	Cough. Sore throat. Burning skin. Skin redness. Weakness. Gastrointestinal disturbances.

Information on toxicological effects

Acute toxicity	Harmful if swallowed.
-----------------------	-----------------------

Product	Species	Test Results
Benzoic Acid (CAS 65-85-0)		
<u>Acute</u>		
Dermal		
LD50	Rabbit	> 2000 mg/kg, 24 Hours
Inhalation		
<i>Dust</i>		
LC50	Rat	> 12200 mg/m3, 4 Hours
Oral		
LD50	Rat	1700 mg/kg
Skin corrosion/irritation	Causes skin irritation.	
Serious eye damage/eye irritation	Causes serious eye damage.	
Local effects		
22 mg Draize test		
Result: Irritant.		
Species: Human		
Organ: Skin.		
Test Duration: 3 days		
Severity: Moderate.		
500 mg Skin irritation		
Result: Irritant.		
Species: Rabbit		
Organ: Skin.		
Test Duration: 24 hours		
Severity: Mild.		
Eye irritation		
Result: Irritant.		
Species: Rabbit		
Severity: Strong.		
Respiratory or skin sensitization		
Respiratory sensitization	Knowledge about health hazard is incomplete.	
Skin sensitization	Based on available data, the classification criteria are not met.	
Buehler Test		
Result: Non-sensitizing.		
Species: Guinea pig		
Guinea pig maximization test		
Result: Non-sensitizing.		
Local lymph node assay		
Result: Non-sensitizing.		
Species: Mouse		
Sensitization, Ear swelling test		
Result: Non-sensitizing.		
Species: Mouse		
Sensitization, Ear swelling test		
Result: Sensitizing.		
Species: Guinea pig		
Germ cell mutagenicity	Knowledge about mutagenicity is incomplete.	
Mutagenicity		
Ames assay		
Result: Negative.		
Mutagenicity, Bacillus subtilis recombination assay		
Result: Negative.		
Mutagenicity, Chromosomal aberration assay in Chinese hamster fibroblasts		
Result: Negative.		
Mutagenicity, S. typhimurium microsome assay		
Result: Negative (with and without activation).		
Mutagenicity, Sister chromatid exchange in human lymphoblastoid cells		
Result: Negative.		

Carcinogenicity	Knowledge about carcinogenicity is incomplete.
IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	
Not listed.	
OSHA Specifically Regulated Substances (29 CFR 1910.1001-1050)	
Not regulated.	
US. National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens	
Not listed.	
Reproductive toxicity	Based on available data, the classification criteria are not met.
Reproductivity	
510 mg/kg Reproductivity	
Result: No maternal toxicity and no embryo/fetotoxicity.	
Species: Rat	
750 mg/kg/day Reproductivity, Four-generational study.	
Result: No adverse effects observed.	
Species: Rat	
Specific target organ toxicity - single exposure	Knowledge about health hazard is incomplete.
Specific target organ toxicity - repeated exposure	Causes damage to organs (lungs) through prolonged or repeated exposure by inhalation.
Aspiration hazard	Based on available data, the classification criteria are not met.
12. Ecological information	
Ecotoxicity	The product is not classified as environmentally hazardous. However, this does not exclude the possibility that large or frequent spills can have a harmful or damaging effect on the environment.
Persistence and degradability	No data is available on the degradability of this product.
Bioaccumulative potential	
Octanol/water partition coefficient log Kow	
1.87	
Mobility in soil	No data available.
Other adverse effects	No other adverse environmental effects (e.g. ozone depletion, photochemical ozone creation potential, endocrine disruption, global warming potential) are expected from this component.
13. Disposal considerations	
Disposal instructions	Dispose in accordance with all applicable regulations. Under RCRA, it is the responsibility of the user of the product to determine, at the time of disposal, whether the product meets RCRA criteria for hazardous waste.
Local disposal regulations	Dispose in accordance with all applicable regulations.
Hazardous waste code	The waste code should be assigned in discussion between the user, the producer and the waste disposal company.
Waste from residues / unused products	Empty containers or liners may retain some product residues. This material and its container must be disposed of in a safe manner (see: Disposal instructions).
Contaminated packaging	Since emptied containers may retain product residue, follow label warnings even after container is emptied.
14. Transport information	
DOT	
UN number	UN3077
UN proper shipping name	Environmentally hazardous substance, n.o.s. (Benzoic Acid)
Transport hazard class(es)	
Class	9
Subsidiary risk	-
Packing group	III
Packaging exceptions	E1
IATA	
UN number	UN3077
UN proper shipping name	Environmentally hazardous substance, n.o.s. (Benzoic Acid)
Transport hazard class(es)	
Class	9
Subsidiary risk	-

Packing group III

Other information

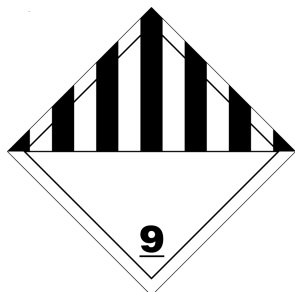
Passenger and cargo aircraft Allowed with restrictions.

Cargo aircraft only Allowed with restrictions.

Transport in bulk according to Not applicable.

Annex II of MARPOL 73/78 and the IBC Code

DOT; IATA



General information It is the shipper's responsibility to determine the correct transport classification at the time of shipment.

15. Regulatory information

US federal regulations This product is a "Hazardous Chemical" as defined by the OSHA Hazard Communication Standard, 29 CFR 1910.1200.

TSCA Section 12(b) Export Notification (40 CFR 707, Subpt. D)

Not regulated.

CERCLA Hazardous Substance List (40 CFR 302.4)

Benzoic Acid (CAS 65-85-0) Listed.

SARA 304 Emergency release notification

Not regulated.

OSHA Specifically Regulated Substances (29 CFR 1910.1001-1050)

Not regulated.

Superfund Amendments and Reauthorization Act of 1986 (SARA)

Hazard categories Immediate Hazard - Yes
Delayed Hazard - Yes
Fire Hazard - Yes
Pressure Hazard - No
Reactivity Hazard - No

SARA 302 Extremely hazardous substance

Not listed.

SARA 311/312 Hazardous chemical Yes

SARA 313 (TRI reporting)

Not regulated.

Other federal regulations

Clean Air Act (CAA) Section 112 Hazardous Air Pollutants (HAPs) List

Not regulated.

Clean Air Act (CAA) Section 112(r) Accidental Release Prevention (40 CFR 68.130)

Not regulated.

Clean Water Act (CWA) Section 112(r) (40 CFR 68.130) Hazardous substance

Safe Drinking Water Act (SDWA) Not regulated.

Food and Drug Administration (FDA) Total food additive
Direct food additive
GRAS food additive

US state regulations

California Safe Drinking Water and Toxic Enforcement Act of 1986 (Proposition 65): This material is not known to contain any chemicals currently listed as carcinogens or reproductive toxins.

International Inventories

Country(s) or region	Inventory name	On inventory (yes/no)*
Australia	Australian Inventory of Chemical Substances (AICS)	Yes
Canada	Domestic Substances List (DSL)	Yes
Canada	Non-Domestic Substances List (NDSL)	No
China	Inventory of Existing Chemical Substances in China (IECSC)	Yes
Europe	European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances (EINECS)	Yes
Europe	European List of Notified Chemical Substances (ELINCS)	No
Japan	Inventory of Existing and New Chemical Substances (ENCS)	Yes
Korea	Existing Chemicals List (ECL)	Yes
New Zealand	New Zealand Inventory	Yes
Philippines	Philippine Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS)	Yes
United States & Puerto Rico	Toxic Substances Control Act (TSCA) Inventory	Yes

*A "Yes" indicates that all components of this product comply with the inventory requirements administered by the governing country(s)

A "No" indicates that one or more components of the product are not listed or exempt from listing on the inventory administered by the governing country(s).

16. Other information, including date of preparation or last revision

Issue date 05-04-2010

Revision date 09-21-2018

Version # 06

Further information Refer to NFPA 654, Standard for the Prevention of Fire and Dust Explosions from the Manufacturing, Processing, and Handling of Combustible Particulate Solids, for safe handling.

Disclaimer USP Reference Standards are sold for chemical test and assay purposes only, and NOT for human consumption. The information contained herein is applicable solely to the chemical substance when used as a USP Reference Standard and does not necessarily relate to any other use of the substance described, (i.e. at different concentrations, in drug dosage forms, or in bulk quantities). USP Reference Standards are intended for use by persons having technical skill and at their own discretion and risk. This information has been developed by USP staff from sources considered reliable but has not been independently verified by the USP. Therefore, the USP Convention cannot guarantee the accuracy of the information in these sources nor should the statements contained herein be considered an official expression. NO REPRESENTATION OR WARRANTY, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE is made with respect to the information contained herein.